



マンスリータイムズ(令和6年度)

みはま

10月号④

中学部・高等部が職場実習に取り組んでいます。

二学部中学部2年生では、進路学習の一環として職場体験実習を行っています。今年度は、スーパーや鉄道会社で実習を行い、学校ではできない貴重な体験を積むことができました。実習の振り返りでは、「働いていることを実感できた」「足が疲れたけど楽しかった」「人の話を聞くことをこれから意識したい」などの感想が出されていました。

高等部3年生では、卒業後の進路を見据え、現場実習が次々と実施されています。体験を積み重ねて、振り返りをしながら徐々に進路を絞っていきます。実際に卒業後ここで働くことができるかをしっかり考えていきます。

それぞれの実習が生徒の皆さんの大きな経験になって、将来の進路選択に活かされることを願っています。



病院での清掃業務の実習

ゲストティーチャーから聞く「生き方・在り方」の授業②

美浜町に住むステキな大人から学ぶ授業の第2弾が10月10日(木)に開催されました。学校の近くで「デザインオフィス・シルベ」を営む碓井さんをお招きし、高等部2・3年生がお話を聞きました。碓井さんは、美浜町のゆるキャラ「まつりん&ぼっくりん」のデザイン化も手がけられたそうです。

今回のお話の中で「分解」というキーワードがありました。物事を分解して考えると、「なんだ、そういうことだったのか」とわかることがある、というお話でした。

「失敗してもええやん。失敗が怖くて踏み込めず不安に思うことも多い。分解して知ってしまえば、なんだそういうことだったんだってわかることも多いよ。」というお話は生徒の皆さんにも響く内容だったと思います。

この日は、スチレンボードを使った立体工作のワークショップもあり、楽しく充実した時間を過ごしました。



学校運営協議会コーナー

今回は授業でもお世話になっている 森脇委員です。

委員さんはこんな人!その⑦

今回は森脇 碌(もりわき ろく)
委員を紹介します

TETAU 事業協同組合というチームランスを運営している森脇 碌(もりわき ろく)です。職業はプロジェクトデザイナー。企画をつくるのが仕事です。漫画が大好きで、読んでいる量は全国でも上位に入っているのではないかと思います。栄養をブラックコーヒーと「ぼろしお」でまかなうジャンクな暮らしをしています。

Q:「みはま支援学校」のいいところを教えてください。

最初は松林の中に入るのがちょっと怖かったですが、幻想的で素敵な場所にあるな〜と訪れるたびに思います!学校にいるみんながのんびりと自分のペースで過ごしているのがとっても好きです。

Q:学校の「伴走者」の立場から生徒のみんなにメッセージ。

みはま支援学校のみんなと会ったり、お話ししたりするのがとっても大好きです。みんなが社会に出る時のお手伝いができたら嬉しいけれど、ただただ会えるだけでもとっても嬉しい!ろくちゃん、と呼んでね~!

Q:休日は何をしていますか。

休日は子どもとの唯一の時間です。夫が専業主夫で、私はほとんどの時間仕事してるので、子育てが息抜きの時間になっています。(息抜きとか言ったら子どもたちに怒られそう...)

Q:好きな井は何ですか?

すき家のまぐろたたき井です。必ず山かけをトッピングします。大学時代にバイトしてましたが、その時には贅沢品でした。

